

当社船用機関および脱硝装置を搭載した海洋気象観測船「凌風丸」が就航

ジャパン マリンユナイテッド株式会社 横浜事業所様で建造された当社製品搭載の海洋気象観測船「凌風丸」が就航いたしました。

本船の動力源として当社主機関 6DKM-26eL が1台、船内電源用補機関として 6DE-18 が3台搭載されており、各機関に対して排ガス中に含まれる窒素酸化物(NOx)を大幅に削減する目的で、当社の SCR (選択触媒還元装置) も採用されております。

海洋気象観測船「凌風丸」は、海洋の表層から深層に至るまでの水温、塩分、溶存酸素量、栄養塩および海潮流などの海洋観測のほか、海水中および大気中の二酸化炭素濃度の観測を行います。また、高層気象観測や全球測位衛星システムによる水蒸気観測を行って線状降水帯の監視・予測に寄与します。

海洋観測を通して地球規模の気候変動の実態を把握するとともに、洋上における気象観測を実施することで、気候変動に関わる最新の知見の提供や防災・減災に貢献することが期待されております。

当社グループは製品の安全性および信頼性を通して、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

**【主機関】**

型式 : 6DKM-26eL (当社減速機付き)

出力 : 1,800kWm / 750min<sup>-1</sup>

脱硝装置 : 100VB

台数 : 1台

**【補機関】**

型式 : 6DE-18

出力 : 660kWm / 900min<sup>-1</sup>

脱硝装置 : 30VB

台数 : 3台



以上

**【お問い合わせ先】**

経営企画室 広報担当

e-mail : soumu.info@dhtd.co.jp